

園章のデザインと園歌の歌詞が決定！

問 市 保育幼稚園課(山東庁舎) ☎55-8134 FAX 55-4040

園章

制作者 米原中学校3年 山田 怜央さん



作品の趣旨

この園章は、子どもたちに親しみやすく、覚えてもらいやすくするためにシンプルなデザインにしました。「まいばら」の「ま」をローマ字のMにして図案化し、Mは、人と人が手をつなぐイメージで、子どもたちみんな

が仲良く楽しい認定こども園を表現しています。

また、背景は緑色で、米原の自然あふれる稲穂の田園風景をイメージし、そこに手をつなぐ子どもをオレンジ色で表しました。

＊小・中学生の応募作品が多数ありましたので、認定こども園や米原市への関心を深めてもらう意図から特別賞を設けました。

特別賞／米原中学校2年 磯崎 萌さん
米原小学校5年 山川 留奈さん

新しい認定こども園への願いや思いを込めた作品を多数ご応募いただきありがとうございました。

園歌

作詞者 樋口 善一郎さん(多和田)

1 おそらに ふわふわ しろいくも
おひさま にここに わらってる
げんきな ぼくたち わたしたち
みんなで おおきく
はいじゃんぷ！
たのしい たのしい
まいばらこどもえん

2 はやいな びゅんびゅん しんかんせん
ゆめが いっぱい らんらんらん
やさしい ぼくたち わたしたち
みんなで なかよく
はいたっち！
あかるい あかるい
まいばらこどもえん

作詞者の趣旨

歌いながら元気よくジャンプしたり、仲良くタッチしたりして、園に活気と明るさが出る歌詞にしました。

また、園の近くには、新幹線の停車駅があるので、園児たちの夢と新幹線を重ねて表現しました。

ひきこもり脱出！米原市若者自立ルーム「あおぞら」

「あおぞら」では、若者の生活と仕事の自立に向けた相談を行っています。本人やご家族の話を伺い、一人ひとりの状況に応じた方向性を見つけるお手伝いをします。まずはお電話ください。

利用者の声

Aさん(10代・女性)

高校で不登校となり、アルバイトに挑戦するも長続きしませんでした。「あおぞら」の女性相談員と面談を続けた結果、今後の生き方に希望を見いだせるようになりました。

Bさん(20代・男性)

家庭内で荒れ、暴力に困った母親が「あおぞら」に相談。昼夜逆転の生活を改善し、短期のアルバイトにも行けるようになりました。

子ども・若者
自立支援相談

「あおぞら」

☎ 0749-54-5000

日時：火～金曜日 10時～16時

＊相談時間は1人約50分で予約制

場所：市 人権総合センターS・Cプラザ

対象：市内在住の15歳～39歳の人



問 市 こども家庭課(山東庁舎) ☎55-8112 FAX 55-4040